

平成24年度「いちのみや秋の緑化フェア」事業報告書

- 【開催日】 平成24年10月27日（土）～28日（日）
【場所】 愛知県一宮市 138タワーパーク
【来場者数】 22,413人（事務局発表）（23年度：11,200人）
【内容】 「いちのみやりバーサイドフェスティバル」の秋バージョンとして、市民緑化の推進を図るため、また来場者が緑と花に親しんでもらうイベントとして実施されました。本年度からイベント名が変更となり、また開催場所が市管理の大野極楽寺公園から国管理の138タワーパークへと変わりました。
木曽広域連合としては今回で6回目の参加となり、木曽路コーナーにおいて、①木曽ひのきの間伐材を利用した箸づくり体験（体験者数：18名）、②加工食品・木工製品等特産品販売（売上：45,200円）、③木曽郡内の協力業者による特産品販売（蕎麦、五平餅、おやき・中華まん、青果物、酒類等）、④観光パンフレット配布による木曽路の観光PRを行いました。木曽紅葉の時期ということもあり木曽の紅葉状況を案内し、また木曽川水源地域の森林整備への理解を深めていただけるよう市民との交流を図りました。
昨年度と場所が変わり、また天気も良かったため、1日目には多くの方が来場されましたが、2日目は朝から雨が降ってしまい、来場者も少なく予定より1時間ほど早くイベント終了となりました。

ステージ前



木曽ブース前



木曽広域連合ブース



木工体験



各出展者の様子 1



各出展者の様子 2



各出展者の様子 3



各出展者の様子 4

